

(6)地球環境・地域の自然・住みよい環境 令和5年12月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
子供の遊び場について	枚方で子育てをされていて不便に感じているのが子供の遊び場です。大きな公園はあっても遊具がないところが多いです。東大阪の花園中央公園みたいな公園は実現できないでしょうか。また、雨天時に友達みんなで遊ばせる空間を検討してもらえませんか。	本市の比較的規模の大きい公園には、鉄棒やブランコなどの単体遊具だけでなく、考える力や体力、運動神経を育む遊具を設置しております。なかでも、東部公園の芝生広場には「大型複合遊具」を設置し、ドッグランとともに、本市の人気スポットとして、多くの方に利用されており好評をいただいているところです。 また、地域においても、13の地域子育て支援拠点(親子で自由に遊べる室内のひろば)を設け、また保育所(園)、認定こども園等で地域開放を実施しています。 このような子どもが各地域で安全・安心に遊べる環境を整えることで、親子同士の交流も深まり、また、保育士が子育てに関する相談をお伺いするなど、子育て・子育てに寄り添っているものと考えております。 ご提案いただきました「子育て世代のための子供の遊び場」「雨天時でも利用できる大規模な室内の遊び場」を確保することは、子育て環境を充実させるにあたって、重要な取り組みのひとつであると考えます。 現在、令和6年度を始期とする4年間の具体的な取り組みの検討を開始しているところです。今後、いただいたご意見も参考にしながら施策を構築し、子どもの笑顔があふれ、安心して楽しく子育てができる魅力あるまちづくりを進めてまいります。	2023/3/31	2023/5/9	子ども青少年政策課 工事委託課
菊丘町のバルコブ前の桜並木について	地元要望による歩道拡幅工事において、桜並木を半分伐採しています。今後さらに、この工事場所から離れたところにある桜を1〜2本切るかもしれないと説明を受けましたが必要以上に伐採しないように要望できないでしょうか。	市道枚方新香里線の菊丘交差点付近の一部の歩道は幅員が狭いため、高齢者、車いす、ベビーカーや通学児童などの歩行者が安全で安心して歩くことが困難な課題のある道路で、これまでも安全対策について多くの要望を頂いておりました。現在整備を進めている道路の形状について、「枚方市子どもの交通安全プログラム」などに基づき、歩行者の安全・安心で快適に通行できる道路空間を目指して、交通管理者の大府警本部や本市の管理部署と協議を重ね、法令、基準に基づいて歩道拡幅範囲や道路の形状などを検討してまいりました。 その結果、歩道拡幅に必要な幅員を確保するためには、ロノ池の用地買収とそこに植えている桜を伐採せざるを得ないことが判明しました。そのため、当時の地権者や関係者と相談の上、やむを得ず必要最小限の桜を伐採したものです。 一方で、毎年桜の開花を楽しみにされていた皆さまから、工事で伐採した桜について残してほしいとのお声をいただいたこともあり、現在、一部の桜を挿し木として再生する取り組みを試行しているところです。こちらの取り組み状況については、本市ホームページにて掲載しております。	2023/4/7	2023/5/9	道路河川整備課
王仁公園のスズメバチ駆除のありかたについて	子どもと王仁公園の樹液が出ているクヌギで、クワガタムシを見つけて捕まえました。翌月にもう一度同じクヌギを見に行くと、樹液にたくさんいた虫が根こそぎなくなって、薬剤のような臭いがしました。 王仁公園は捕獲器を使ってスズメバチの駆除をしているようですが、それ以外にもスズメバチが集まるクヌギの樹液に、農業のようなものを塗布していませんか。スズメバチを駆除するだけなら、捕獲器でスズメバチの捕獲をするだけで良いのではないのでしょうか。 他の枚方市の公園でも同様に、樹液に農業を撒いているかも気になります。	スズメバチの駆除については、日頃より公園を利用する市民の方から継続的に要望が寄せられており、安全管理の観点から、農業ではなく市販の殺虫剤にて駆除を行っているところです。また王仁公園では、頻繁にスズメバチを確認しているエリアにおいて、ペットボトル内に酢や砂糖を配合して作成した捕獲器も設置するなどの対応も行っております。 今回、ご意見のありました状況については、クヌギ等の樹液に集まったスズメバチに対して、屋間に殺虫剤を散布したところ、残った薬剤成分が夜間に樹液に集まった他の昆虫にも影響してしまった可能性があるものと考えられます。 殺虫剤の使用が他の昆虫等へ影響することは認識しておりますが、公園を利用する市民の安全管理上、スズメバチの駆除は一定必要と考えております。 今後、ハチを駆除する際には、長時間殺虫効果の持続しない薬剤成分の殺虫剤を使用する等、他の昆虫に影響の少ない対策を進めてまいります。	2023/6/14	2023/7/4	工事委託課 道路公園管理課
ゴミ捨てについて	ひとり暮らしの高齢者で、足が悪くサポートカーで動いています。ゴミの収集場所が遠いです。家の前に来て欲しいですが、要介護2以上と言われましたが、私は要支援2です。臨機応変に対応していただきたいです。	本市では、一人暮らしの要介護高齢者や重度障害をお持ちの方の家庭ごみの収集を玄関先で行う「ふれあいサポート収集」を実施しております。 しかしながら本サービスは、ホームヘルプサービスを利用されている一人暮らしの要介護1以上の方や、重度障害者の方を対象としており、ご希望にお応えできず申し訳ありません。 さまざまな事情を抱えられた方を考慮した上で要件を設定しておりますが、いただいたご意見につきましては、今後制度の見直しの際の参考とさせていただきます。	2023/8/25	2023/9/8	家庭ごみ業務第1課
たばこのポイ捨てについて	枚方市駅近くで、タバコを吸っている人がたくさんいます。ほとんどの人は容器にしまってくれているのですが、ポイ捨てをする人もいます。たばこのポイ捨ての取りしめりを強化してください。	枚方市では、「広報ひらかた」や市のホームページなどで、たばこを吸うときのルールやマナーを、市民の皆さんにお伝えしています。また、市民の皆さんと協力して、たばこを吸う人に携帯用の灰皿を配ったり、マナーを守らない人を注意する街頭キャンペーンも行っています。 これからもルールやマナーをしっかり伝える活動を続けて、皆が過ごしやすく、綺麗な枚方市にしていきたいと思っております。	2023/9/12	2023/9/29	環境政策課

(6)地球環境・地域の自然・住みよい環境 令和5年12月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
インクルーシブ公園について	今、インクルーシブ公園が注目されています。肢体不自由の子が車椅子のまま遊べる砂場があったら素敵だと思し、体幹が弱い子用に背もたれがあるブランコも素敵です。	公園は、誰もが一緒に楽しく遊べるという共通の考え方の下、利用する誰もが楽しみ、憩える場所であり、今般のインクルーシブ公園につきましても、子どもたちの遊び場や遊具などにユニバーサルデザインが取り入れられるなど、年齢や障害の有無に捉われないこと、誰もが利用できる公園であると認識しています。 本市がこれまで取り組んでまいりました公園のバリアフリー化などを推進しながら、他市の先行事例等を確認するなど、公園整備、遊具の更新の際にはインクルーシブ公園の理念の採用につきまして、検討してまいります。	2023/9/5	2023/10/2	道路公園管理課
公園に遊具の種類が少なすぎる件について	枚方市内の公園の遊具の種類が少な過ぎて、子供たちが近場の公園では満足してくれなくて困っています。	公園の遊具の種類については、公園の規模に応じた遊具を設置しているため、お住まいの付近にある公園の規模によっては、同じような種類の遊具が設置されている場合がございます。 また、少子・高齢化の進展や、子どもの成長に伴う遊び方の変化による利用者の減少、経年劣化による遊具等の維持管理などが課題となっており、本市では、安全に誰もが一緒に楽しく遊べるように公園整備に取り組んでいるところです。 今後、公園の管理運営を進めていくうえで、魅力的な公園となるよう、頂戴したご意見や他市の事例を参考にしております。	2023/9/17	2023/10/12	道路公園管理課
大型ごみ持ち出しサポート収集について	高齢の母親と一緒に暮らしています。色々整理をしているため今回持ち出しサポートの方へヘルプをお願いしようと思っ電話をしましたが、親子で一緒に住んでいるということで持ち出しをして頂けないとのことでした。 条件の改正を早急に検討して頂けるようにお願いします。	本市では、現在、75歳未満の同居人がおられる世帯につきましては、ご親族、ご近所の方、ボランティア等の協力で玄関先(所定の場所)へ排出していただくようご案内させていただいております。 しかしながら、ご指摘いただきました内容につきましては、制度の見直しの際に、参考にさせていただきたいと思ひます。 今後もより良い、市民サービスに向けて、取り組んでまいりますのでご理解、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。	2023/11/21	2023/12/8	家庭ごみ業務第1課